

総務企画委員会

**質** 災害ごみ処理費に関し、予算内で災害ごみは全て処分できる見通しか。

**答** 現在、一時的に仮置きをしている災害ごみの処分については、予算内で処分できると見込んでいるが、現在も無料回収を行っているため、大幅な増加があった場合は、追加補正などの対応を検討したい。

**質** 浸水被害の判断について、民間の保険会社と異なるケースがあったと聞くが、被災した方がなるべく多く災害見舞金を受給できるように配慮が必要ではないか。

**答** 浸水被害の判断については、現地調査に基づき判断しているが、判断が難しいケースについては、県総合防災課に相談した事例もあった。今後現地調査等により十分確認した上で慎重に対応していきたい。

**質** 地域活性化起業家の委託事業の内容は。

**答** まちづくりについて多くの実績や経験を持つ人材を、地域活性化起業家として、地域づくりや地域活性化に携わっていただく事業である。現在想定しているのは、他の地域で多くの実績を持っている方に、二ツ井地域のまちづくりについて、その知見を生かしていただきたと考へています。

**質** 大雨災害による被害者に対する市税の減免制度について、被害者に本制

度をどのように周知していくのか。

**答** 事前に被害が大きかった地域を対象にチラシを配布しており、市税のほか、対象となる減免制度について周知を行っている。また、住宅に被害を受けた方については、罹災証明書の発行等を通じて対象者を把握していることから、連絡をしながら対応していきたい。農作物の被害については、現在ホームページと広報で周知しているが、現段階でどの程度の減収か把握することが困難な状況であることから、今後被害を受けた方々に対し広く周知できる方法を検討していきたい。

(鍋谷 暁)



総務企画委員会の様子

文教民生委員会

**質** 落雷により故障した湊城西小学校自動火災報知設備の現在の状況は。

**答** 8月10日に修理業者と契約を締結後、同月26日に交換作業を完了し、稼働している。

**質** 子育て世帯物価高騰対策給付金給付事業費に関し、事業内容及び給付方法は。

**答** 10月1日現在、市に住所を有する18歳までの児童を養育している世帯を対象に、児童1人当たり2万円を給付しようとするもので、10月中旬に対象者へお知らせの送付を予定している。児童手当等支給口座を把握している方については11月に給付し、そのほか申請が必要な方についても12月には支給できるように進めたい。

**質** 給付額の根拠は。

**答** 子育て世帯生活支援特別給付金の給付額及び、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の給付額の実績を勘案したほか、総務省家計調査において、2人以上の世帯(勤労者世帯)の1人当たりの食費が昨年比で約1万2000円上昇しているなどのデータを考慮し、2万円とした。

**質** 小学校管理費に関し、光熱水費を追加しようとする理由は。

**答** 第四小学校、浅内小学校及び二

ツ井小学校が深夜電力料金プランの契約となっており、前年度比1.5倍の使用料金が見込まれることなどから追加しようとするものである。

**質** 中学校管理費を追加しない理由

**答** 同プランの契約をしている中学校がなく、単価上昇を見込んだ当初予算の範囲内に収まると予想していることから、追加補正は行わないこととしているが、今後の使用量や単価の推移により、必要に応じて検討していきたい。

**質** 埋蔵文化財調査事業費に関し、委託料の内容は。

**答** 主なものとして、蛍光エックス線分析という手法を用いて、黒曜石に含まれる成分の違いから産地を推定する、黒曜石産地推定分析業務委託料、遺構から出土した骨の種別を確定するための骨同定分析委託料及び、鉄製品の出土に伴い、さびを除去した後高級アルコール法によって、さびの進行を防止して保護膜を形成し、保存状態を良好にする処理を行う、鉄製品保存処理業務委託料である。

**質** 生涯スポーツ推進事業費に関し、減額補正の内容は。

**答** 県の補助事業から委託事業への変更に伴い、事業の組み直しを行うとうとするもので、コーディネーターの委託料等の減額が主なものである。

(藤田拓翔)